



生命尊重推進の会 天使のほほえみ

会報 第21号

イラスト © あべまりあ

発行所

天使のほほえみ

発行人 鎌田久子

編集人 野田滋美

昨年三月十一日に発生した東日本大震災で犠牲となられた方々、大雨の犠牲になられた方々に衷心より哀悼の意を表しますとともに、被災された多数の皆さま方に心よりのお見舞いを申し上げます。

理事長挨拶

鎌田久子

青葉が香り、元氣・勇氣・やる氣・本氣が沸いてくる好時節となりました。

皆様、日頃のご活躍、本当に有難うございます。

—あなたの行くところに、道が開ける。あなたは、道である。

あなたの行くところに、花びらがまかれる。あなたは花びらである。

あなたの行くところに、太陽が照り輝く。あなたは、太陽である。

今日も、あなたに接するすべての人たちが、尊い生命を産み育てる喜びにめざめて下さいますように。

—と朝夕、切に祈っております。

いま政府は、すでに結論ありきの

①「人権侵害救済法案」(政党が交代しても、正しい発言が「ぶざれ」

国家破壊思想は不動)、

②「女性宮家創設を画策しており、

③「外国人(支那・南北朝鮮を含む)には外国人登録でなく、国民と同じ住民基本台帳に登録できるように」に総務省が変えてしまいました。

「日本なるものごとく消えよう」と意図している現政府に日本を任せたら、日本は沈没してしまいます。

しかし、ピンチはチャンス。

万世一系の天皇国日本。神武天皇が仰せられた「八紘一宇」—すべての国家・民族が家族のように仲睦まじく栄えてゆく建国の理想を実現する好機です。

いま世界は、日いづる国・日本の出現を待望しているのです。

「天の益人(あめのますひと)」と称されてきた我ら日本人は、胎児を中絶しなければ少子化は解決できるのです。

世界の人々は、「刃に血塗らずして人類に真の世界平和をもちきたす」、日本の建国の理想実現を待ち望んでいるのです。

日本人として、あなたも私も、この理想実現に向かって邁進してゆきましょう。生命を懸けて・・・

平成二十四年度

一泊研修会のご案内

今年も代々木にて一泊研修会を開催いたします。全国の役員、会員の方々と膝を交えて、運動拡大の施策を練りたいと思います。

日時 11月24日～25日

場所 代々木

青少年総合センター
センター棟404研修室
(24日夜、25日は510)

講師 南出喜久治先生
鎌田久子理事長

会費
・宿泊の方 7千円(食事込み)
(実費8千円の所、会より補助)

但し、9月末までの申込みの方は6千円とします。

・通いの方 1日1千円

テーマ 「甦れ、太陽の国・日本」

母体保護法改正、日本国憲法無効、交流会、25日早朝は明治神宮参拝をします。

研修室は定員40名のため、40人で打ち切らせて頂きますので、お早めにお申込み下さい。

お申込みフォームはチラシの裏に付いています。

(チラシを参照下さい)

各地での講演会のご報告

2地区での講演会がありました。大変盛会でした。内容は別途ご報告致します。主催された先生方、本当に有難うございました。

1. 香川県高松市
7月15日(日)

香川県社会福祉総合センター
昼「永遠に輝け・われらの日本」

夜「日本の現状」意見交換会
講演 鎌田久子理事長

主催 森 靖子理事

2. 佐賀県武雄市
7月16日(月)

武雄市文化会館
昼「老衰せず、老熟する生き方」

夜「比類なき天皇国日本」
講演 鎌田久子理事長

主催 山口文弘理事

お友達をお誘い下さい

年会費 個人 正会員 2千円以上
賛助会員 5千円以上
篤志会員 1万円以上
法人 一口 5千円以上

郵便振替口座
00100-6-316987
天使のほほえみ

(住所変更の際は是非ご連絡下さい)

天使のほほえみ

平成二十四年度

総会 記念研修会報告

総会、及び、記念研修会を開催しましたので報告します。

日時 5月31日(木)
場所 (代々木)

国立オリンピック記念
青少年総合センター
センター棟409研修室

総会は平成23年度活動報告と収支報告、平成24年度事業計画と収支予算、及び、役員の一部変更を審議しそれぞれ承認されました。

道源秀実理事、福島紀理事の退任と、新村節子理事、瀧見秀子理事、吉川千代子理事の新任となります。(総会報告は別紙)

記念研修会は、「日本人としての子育て」一美しき日本に幸あれ一をテーマに開催しました。衛藤晟一参議が参加され、開会の前にご挨拶頂きました。感謝申し上げます。

開会では、山谷えり子参議と有村はる子参議より祝電を頂き、参加者に発表させて頂きました。誠に有難うございました。

総会 記念研修会 ご挨拶
参議院議員 衛藤晟一先生

文責：野田滋美

第一講演は松浦芳子杉並区議に前掲テーマを中心に、ご自分の子育てと教科書問題に直面され、杉並区で教育正常化のため区議になられ奮闘された様子や、被災地救援・尖閣渡航の活動報告も交えてのご講話を頂きました。

第二講話は特別出演の南出喜久治先生に母体保護法適用に対する訴訟の組立ての可能性について、現憲法無効論のご講話を頂きました。

第三講話は鎌田久子理事長に母体保護法改正、現憲法無効による国の命の復活、等の講話を頂きました。

参加者一同、各講師の先生より深く各問題へのご指導を頂き、今後の活動の糧になった事を感謝致しました。

(講話の内容は後段でご掲載)



一部の人達がいますが、生まれてくる胎児を殺す権利は人間にはありません。

私も国会議員として何としてもこの「経済的理由」を削除したいのですが、それが出来ないことに忸怩たる思いであります。民主主義国家においては、この「経済的理由」を削除するという国民的合意ができないと達成することが出来ないのである。

それ故に、本当の意味での命の大切さを啓蒙すると共に、結婚するまでの性の抑制など伝統的な価値観を啓蒙していかねばならないと思っております。

「天使のほほえみ」の皆様の命の大切さを訴える啓蒙活動が、全国津々浦々まで広がっていくことを期待しております。



総会 記念研修会 第三講演

鎌田久子理事長

三島由紀夫氏は「現憲法と刺し違えて憲法を廃棄する益荒男はいないのか」と自衛隊のバルコニーで檄を飛ばし、割腹自決しました。

①全身全霊で走ろう
6階のベランダから赤ちゃんが落ちようとしていた。買物帰りのお母さんが下から見つけて、必死の形相で走り、真下で奇跡的に受け止めて赤ちゃんは助かった。

日本が今まさに真逆さまに落ちようとしている時、本当に日本を救うには、現憲法を廃棄して大日本帝国憲法に戻していかねばなりません。全身全霊で走りましょう。

②日本覚醒運動を起そう
母体保護法の「経済的理由」により自分の最も大事な子供を平気で殺す事を合法化し、異常と感ぜないように麻痺させられている。尊い生命をいとおしみ、育む心を取り戻しましょう。

天皇国日本に、父母の愛のもとに生まれ出でる赤ちゃんをどうして殺すのか。絶対に殺人をしてはいけません。今はバキニーム法で、女性の肉体は傷付かないが、精神は極端に随落していきます。

陽の運動は現憲法の無効。陰の運動は母体保護法の改正。両方をしっかりと進めましょう。

③祈ろう

日本は中心者であられる天皇陛下が毎日祈って下さっています。私共国民も日本が正しい姿に戻る事を、真心込めて祈りましょう。

総会 記念研修会 第一講演

杉並区議会議員 松浦芳子 先生

日本人としての子育て

—美しき日本に幸あれ—

大学一年の学園祭で優生保護法についてのパネル展示をやりました。母が活動していた影響でしたが、意義ある事だったと思っ

今、中高生で中絶が多く、その結果の不妊症は全体の1/3になっ

私の政治的な活動の原点は、末娘の入学式の時、国立高な

この先生に教わった娘は「日本ついでいやな国だ。君が代は歌

しゃるから成り立っている国なのです。それを解らせなければ、親として恥しいと思う。天皇陛下は、権力者でなく、権威者である事も伝えてほしい」とアド

ものでした。私はその時は「知らないことは罪ではない。知ろうとしない事こそ罪だ」と思っていました。今は「知らない事は罪だ」と思いま



へのメッセージと、「次の世代に日本の良さを引き継いでいかな

てしまいました。平成11年の選挙落選後に、知人から田形竹尾先生を紹介さ



(3頁下段より)
いする事ができました。

先生は「神風」の脚本を読んだ。「これは戦後教育を受けた人の作品で、崇高な『決死』『必死』がない。いつ死ぬかわからない『決死』には恐怖がある。『必死』には恐怖心がない。」「私はなぜ命令を受けたときに彼等が崇高な目になるのかわからなかった。でも自分が命令を受けた時一瞬血が逆流して『母に育てられたこと』等の思いが走馬灯のように出てきたけれど、逆流が止まった時に、『自分は国のために死ぬんだ』と崇高な気持ちになった。」と言われました。

航空特攻映画製作委員会の監督を水島氏にお願いし、「特攻隊の映画を作るために、まだ生きておられる元特攻隊員の方から証言を聞こう」と大勢の元特攻隊員を訪ねましたが、聞き役が私では荷が重く、その後、水島総監督の力で「特攻国破れても国は滅びず」の証言集のビデオが出来ました。

す。直前までザーザー降りなのに、映画には背広が濡れたシーンがない。

また、澄んだレイテ湾で空と船から慰霊をした同時に、浮かんだ姿のまま海底に沈んだという呑龍が発見されました。フジテレビがスクープとして放映しました。英霊たちが田形先生や水島監督に「日本を何とかして欲しい」と訴えていると感じました。

水島氏は、日本文化チャンネル桜の社長であり、「がんばれ日本」の幹事長としてがんばっておられます。

私は被災地に8回位行きました。震災後1週間の時、「水もない。ガソリンもない。何も無い。」と聞いて、持って行ってあげたいと思いましたが、水もガソリンもポリタンクも手に入らないのです。・・・(次号へ続く)



総会 記念研修会 特別出演講話

弁護士 南出喜久治先生 國體護持塾 塾長

現憲法無効の都議会への請願の趣旨

「天使のほほえみ」の研修会にお招き頂き、有難うございます。

母体保護法の問題は、弁護士の立場で訴訟対応が出来るかを考えた場合、夫婦の同意がある場合は難しいですが、夫婦が破綻している場合は、訴訟対応が出来る可能性が出てきます。

しかし、母体保護法十四条一項の「経済的理由」によるという部分は、日本国憲法に違反するという主張が可能になります。日本国憲法第十一条に「基本的人権は、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与えられる」とあります。この「将来の国民」とは胎児を含むと言ふ事ですから、胎児もまたこの憲法の保護下にあるものとなり、それを根拠に訴訟は組み立てられるのです。

人工中絶がはびこる末世はぜひとも変えなくてはなりません。

戦後空襲のゆがんだ状態というものが全てに影を落としている訳で、その根源は憲法と教育の二つの歪み

が原因です。憲法に関しては、改正論も護憲論も、「現憲法を憲法として有効である

ことを当然の前提」としていません。しかしなぜこれを全否定する考えが生まれませんかと言つと、この占領憲法が制定された一ヶ月後に、憲法普及会なるものが発足したことに原因があります。

GHQが指導して全都道府県知事が支部長に就任しています。この活動はGHQの命令の下に、政府を挙げて「この憲法は素晴らしい」と、音楽・演劇・懸賞論文など各方面に、各家庭に様々なパンフレットなどを配布して、徹底的に洗脳運動をしました。その結果、その洗脳を受けた第一世代から今日の世代に至るまで、文化人も政治家も「この憲法は有効で、部分的に改正するしか仕方ない」と、諦めの気持を持つに至っているのです。

「今頃になって無効はおかしい」というのは筋が通りません。犯罪行為を行った者がしばらくしてから無罪になる事はあり得ません。嘘を百回言つてもそれが真実にはなりません。特に政治家は「悪いものは悪い、間違っているものは間違っている」と最後まで

で言い続ける志と勇気をもって、必ずそれを打破していこうという信念がなければ、政治家をやっている意味がないのではありませんか。

改正論も護憲論もこの占領憲法が憲法として有効であるという事を大前提にして、丁度マッカーサーの手の平の上で今もなお論争しているにすぎません。我々は、マッカーサーの手の平から降りて、マッカーサーと対峙しなければなりません。大事な事は憲法論理において、「大日本帝国憲法は生きている」ということなのです。



昭和二十七年四月二十八日にサンフランシスコ講和条約が発効され、その第一条には「この条約の発効と同時に、連合国と日本における戦争状態は終結する」と書いてあります。ということはそれまで戦争状態だったということです。日本国憲法と称するこの

(4頁下段より)

憲法ができたのは、占領状態、つまり戦争状態の中で出来たという事です。だからその意味からすると、占領憲法の全文は全て嘘が書いてあると疑うべきです。

占領憲法第九条には、国の交戦権はこれを認めないとあります。交戦権とはアメリカ連邦憲法で言う戦争権限のことですから、「宣戦布告をして軍を進め、最終的には停戦講和して終わる」ことの出来る権限、つまり、戦争を始める時から終わる時までの一連の戦争権限の事を交戦権と言うのです。そうすると、この交戦権がないという占領憲法には、一般条約と同じように講和条約を締結できる権限はないということになります。戦争状態を終結するというのも、交戦権の行使だからです。

ですから交戦権のない占領憲法を憲法として容認するならば、日本は戦争状態を終結する事もできなかつたはずで、その厳然たる事実を考えれば、昭和三十一年の日ソ共同宣言や、昭和四十七年の日中共同声明や、中華民国と昭和二十七年に日華平和条約を発効して戦争状態を終結する事もできなかつた

ことになります。昭和四十七年に北京で大平元外相は「もはや日華平和条約は存在しない」との声明を出しました。この声明も交戦権がなければできないのです。

現在帝国憲法が生きているという理由は他にも幾つかありますが、又の機会にさせて頂きま



今日一番お話ししたいのは

「東京都議会に対する請願」です。それは昨年十一月に参議院に対して、「西田昌司参議院議員が紹介議員となり、戦後初めて占領憲法と占領規範が無効である事の確認決議を要求する国会請願」を行いました。その流れで、今度は6月13日に東京都議会の本会議の一般質問で、土屋敬之都議が石原都知事に質問を浴びせて、都知事がその通りだと答弁する事で、「都議会議事録の公式文書に載せよう」と計画しています。

都知事は今年から記者会見やワシントンでも発言したり、産

経新聞のコラムや新潮45ですつと無効論を説き続けておられます。けれども、報道機関は尖閣購入のことにしか報道しません。こういう自堕落で偏向した状態がずっと続いていることに、都知事も危機感を持っています。

どうして尖閣かと言うと、現憲法でも自衛権はあると解釈したとしても、一旦奪われてしまったら奪還戦争は不可能となります。北方領土状態、竹島状態になって、何も手が出せなくなってしまうんです。「憲法問題と領土問題は不可分一体である」という事を国民に知らすために勇気を持って都知事はワシントンで発表してくれたのです。

この請願は、実は請願リレーという形を取ります。6月8日は東京都議会、次は石垣市でもやります。尖閣を一人で守ってきた仲間均という石垣市会議員がいます。上陸しようとする海上保安庁は検挙して船舶安全法違反で仲間議員を立件するんです。その弁護を私は全部やってきました。靖國神社で騒ぎを起し東京地裁で執行猶予中の中共の活動家が魚釣島へ上陸して悪態の限りを尽くしても、執行猶予を取り消して刑務所へぶち込むどころか、自民党小泉内閣は無罪放免で中共へ凱旋帰させました。この度一旦逮捕したけれど釈放した腰砕けの民主党の行為は、

国家の威信を大きく傷つけましたが、自民党がどうしてそのことを非難できないのでしょうか。民主党が腰砕けであるとしたら、自民党は腰無しではありませんか。

千駄ヶ谷講演会 第一講話

(3月18日)

千葉大学名誉教授 清水馨八郎先生

永遠に輝け、われらの日本

この美しい日本の国に生まれようとする天使が殺されてしまふ。こんな不幸な事はない。日本という国は世界の中でこんなすばらしい国はない。しかし、こんなすばらしい国に生まれようとする直前に殺されるといふ事は、こんな損失はない。受胎して3ヶ月たつとこんな赤ちゃんになる。頭も顔も全部できている。それを随胎するとはとんでもない事だ。その国の価値は何で決まるかというと、17〜18世紀は「軍事力」(ロシアが世界一)、18〜20世紀は「経済力」(米、国)、現在は「長寿力」(日本が世界一。男性80才、女性86才)。日本の衣食住文化は全部理にかなっている。ごはん、おみ御付け、菜っ葉、お香など粗末なものを食べながら皆80才以上生きられる。素晴らしい長寿国だ。

べては占領憲法の呪縛によるものであり、もう一度祖国の真の姿を見直して取り戻して欲しいと言いたいのでお話しさせて頂きました。

世界の大国はアメリカと日本。しかし、日本は何もなくなってオバマ大統領は天皇の前に行つたら90度の最敬礼をした。日本は神代の時代から三千年も栄えていた。米国は三百年ちよつとの生まれたての国。三千年も栄えた国の日本の天皇は自ら、風格、權威が違っている。米国の反日の人達は頭を下げて過ぎたと怒っているが、これが日米関係の本当の姿だ。

日本とはどんな国か (6頁上段へ)



(5頁下段より)

1. 日の本の国

(昼の国、明るい国)

日本のみ

他の国は星の国(夜の国)

夜動き出す国、隙有らば
かすめ取ろうとする国

侵略の国、泥棒の国

歴史は夜作られる世界

2. 大和は国のまほろば

理想の国

ユートピア不要の国

他の国

ユートピアが必要な国

3. 敷島の国(四季島の国)

四季折々、情緒的民族

わび、さび

蛙、蟬にも美を感じる

他の国は夏なら夏、冬なら冬

季節感がない

4. お、ゆ、て の国

○お(御)・全てに「お」を

付けて敬う。敬語がある。

お父さん、お母さん、お茶

全ての物に神がいる。

八百万の神。

○ゆ(湯)・湯の概念がある

湯の価値が解っている。

「湯殿」お湯(温泉)で人

は健康に清潔になる、

お湯で(煮沸)消毒できる

他の国にはその概念がない

あっても「ホットウォーター」

○て(手)・あの手、この手、
良い手(行動の有り方)

・日本ほど手を使う民族はいな
い、手は人間の意味ともなる

○「日本橋」、「二本箸」が日本
を造った

・市は civilization (文明)。
都市化する事が文明である。

江戸は元禄の時には百万都

市。ロンドンはその時まだ百万

ではなかった。日本が最初で最

大。「日本橋」はその象徴

・「二本箸」を食事に使うことが

日本を造った。器用と誠実さで

物作り世界一になった。

5. アジアのガラパゴス文明

ガラパゴス諸島は南米から1

000 km離れたところで、南米

とは全く違う生態の生物が繁栄

している。

日本も大陸から日本海で10

00 km、東シナ海で1000 km

離れている。日本は大陸からの

影響を受けないで縄文時代から

ずっと独自の文化を育んできた

アジア文明でもなければ、西

洋文明でもない。

独自の文化「天皇制、神惟

(かんながら)の道」とか、日本

にしかない素晴らしい文化を、中

国や西洋から学んだのではな

い。大陸の東にあって、一万年

以上どこも関係なく自然に生まれ
て来たものが日本文化である。大和
魂、大和心なども自然に日本人の中
に生まれて来た文明である。

「大和魂」一國を滅ぼそうとする
者、不義の者が表われると決然
として立ち向っていく魂

「大和心」一人に優しくする心

6. 日米関係

オバマ・・・力と富

天皇・・・権威と風格

日本再生のために復活せねばならな
いもの

1. 教育勅語

戦後私はすぐ「教育勅語の薦め」
の本を出した。戦前の日本国民は、
教育勅語を全部言えた。

2. すすめの学校

「すすめの学校の先生は鞭を振り振
りチーパッパ、チーチーパッパ、チ
ーパッパ」。私達は「血血パッパ、血
パッパ」で「血の出るような声を出
し真剣に」教壇に立った。これは鞭
を振るうのではなくて、そういう「権
威をもって」壇上に立つという事。

「めだかの学校」ではいけない
「めだかの学校は川の中、誰が生徒
か先生か、皆んなでお遊戯している
よ。」教壇もなくなった。

「もう一度、すすめの学校に戻さ
なくてはならない。」

3. 大東亜戦争の意義

「大東亜戦争は大東亜民族解放
をなしとげた自衛戦争」。戦後全
く逆に大東亜戦争は無謀な侵略
戦争であったと教えている。

世界で革命が3つあった。

①産業革命(英国で労働を機械
に置き換えた)

②フランス革命(君主支配から
市民支配へ)

③大東亜戦争(人類から植民地
が無くなった。肌の色で人間を
区別してはいけなくなった。)

大東亜戦争による革命は①②
の100倍も大きな革命であつ
た。ケニアの奴隷が米国の大
統領になれるようになった。

日本を愛した外国人

・ドナルド・キーン(米国人)

・ラフカディオ・ハーン(ギ
リシヤ人)

・モラエス(ポルトガル人)

三人とも「日本と言う国は世界
の中でこんなすばらしい国はな
い」と言っている。

「欧州ではいつでも自己主張を
していなければならぬ。いつ
やられるか分らない。自分以外
は全部敵だと思ふのが日本以外
の国の民族。

日本人ぐらい穏やかに暮らせ
る民族はいない。」

日本人は大東亜戦争を誇って
良い。「日本は大東亜民族の解放
戦」を戦ったのだ。

「太平洋戦争」は「150年前
に終わったポリビアとペルーと
チリとの戦争」の名称である。同
じ戦争の名前を使ってはいけな
い。米国はそれを使って押し付け
た。歴史への冒瀆である。日本が
太平洋に向ってアメリカを侵略
しに行ったような事を刷り込む
ためである。

大東亜戦争によってアジアか
ら55の独立国が生まれ、アフリ
カでも55の国が生まれ、「合
計110余りの国が独立でき、人
類は全て解放された。これほど偉
大なる戦争は2度とない。」

「日本人が310万人も死んで
戦ったお蔭である。世界に最も貢
献している国が日本である。」

だから自信と誇りを持って下
さい。

△

